



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	2桁, 3桁産業分類にもとづく産業別成長率の動向
Author(s)	小林, 好宏
Citation	北海道大學 經濟學研究, 25(1), 1-40
Issue Date	1975-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/31310
Type	departmental bulletin paper
File Information	25(1)_P1-40.pdf



2桁, 3桁産業分類にもとづく

産業別成長率の動向

小 林 好 宏

は じ め に

本稿は早川泰正教授を主査とする総合研究「戦後日本における産業構造の動態と経済成長の関連」の一環として、主として基礎資料の整理を目的としてまとめたものである。ここでは、製造工業の2桁分類における全産業、および、主要産業については3桁分類における全産業を対象にし、昭和30年から46年までの17年間を対象に、各年ごとの成長率、各産業の規模の推移を計算した。これによって、第1に各種産業の成長の実態、特徴、景気循環への感応性等を明らかにする。第2に、産業間の主役の交代が激しかったか否か、高度成長期とそれ以後で、産業別の成長の態様がどのようにかわったかを検討する。第3に、時期を昭和30年代前半、後半、40年代というようにに区別した場合の各時期のリーディングインダストリーを検出する。リーディングインダストリーという場合、単に成長率が高かったというだけではなく、生産額自体が大きくなければならない。絶対額と成長率という二つの基準にしたがってこれを検出してみる。

産業ごとの成長の動向をみる場合、2桁産業分類では大雑把に過ぎ、おなじ産業の中でも高成長業種と低成長業種がある。そこで、特に重要な化学工業、石油石炭製品製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、輸送用機械器具製造業、精密機械器具製造業の6産業について、3桁分類の全業種をとりあげ、同様の検討を行なった。

本稿は、資料の整理、計算を主としている。これは殆んど工業統計表にもとづいて作成された。データとして利用されるなら幸いである。

1. 2桁産業分類における産業の成長実態

第1表は、2桁産業分類にもとづく21業種について、付表1をもとに、出荷額の対前年増加率を計算したものである。製造業全体の動きについてみると、昭和33年に対前年増加率が3.303%下落した以外は、常に正の成長率を示しており、最高は、35年の28.445%、次いで31年の28.399%であり、それ以外に20%台の成長率を示したのは、32年、36年、42年、44年である。全体的にみれば、製造工業の成長という点に関する限り、昭和30年代の前半、すなわち昭和31年から36年までの期間が最も高成長を続けた時期であるといえる。そして、30年代の後半は、やや成長が鈍化し、40年代に入って41年以後再び高成長をはじめたが、46年の不況からさらに成長が減速する傾向を示している。

産業別にみると、31年、32年に一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、輸送用機械器具製造業が、40ないし50%の対前年増加率を示していたのがめだつ。33年の不況期にはもちろん成長率が低下したが、34、35、36年の高度成長期において、30から40%の成長を示している。鉄鋼業、非鉄金属製造業もまた、30年代前半を支えた高成長産業であった。しかし、この2業種は景気変動に対する感応性が強く、33年、37年の不況期には低下を示している。

全体としてみれば、やはり高度成長を支えたのは重工業であったといえる。しかしこのような成長率の比較だけでは、産業の動向を把握するのはむずかしい。出荷額の絶対水準と成長率とを組み合わせると、全体として各時期における産業の動向をより詳しく検討してみよう。

まず第2表では、出荷額の多いほうから順位をつけ、各年についての出荷額の順位を示している。これによると、出荷額の絶対水準が高いのは食料品製造業で、30年から44年まで1位であった。しかし、45、46年はそれぞれ電気機械器具製造業と輸送用機械器具製造業に1位を奪われている。また繊維工業は30～35年まで2位、36年は3位で、37、38年と2位であったが、以後、4位から5位、7位と落ちている。はんたいに、最初5位であった輸送用機

第1表 2 桁分類にもとづく製造業の成長率

(%)

年次	31	32	33	34	35	36	37	38
産 業								
合 計	28.399	20.315	△ 3.303	19.939	28.445	22.117	9.658	14.190
食 料 品 製 造 業	7.182	13.198	4.620	7.205	16.493	17.394	12.495	17.007
織 維 工 業	23.204	8.571	△ 9.810	12.553	16.968	11.300	7.094	12.806
衣服・その他の繊維製品製造業	22.472	18.889	△ 2.800	18.017	27.166	23.872	22.315	40.215
木 材・木 製 品 製 造 業	19.322	18.408	0.043	15.362	22.921	24.915	12.700	13.745
家 具・装 備 品 製 造 業	20.749	24.706	7.170	14.568	33.327	30.530	23.894	21.726
パルプ・紙・紙加工品製造業	22.225	18.274	△ 2.101	25.155	18.948	18.881	9.313	20.060
出 版・印 刷・同 関 連 産 業	13.918	12.257	7.664	7.553	19.280	21.378	17.897	32.164
化 学 工 業	21.180	10.452	△ 0.418	24.089	21.409	17.605	9.733	16.569
石油製品・石炭製品製造業	30.750	36.184	7.487	24.268	22.802	10.705	18.630	21.018
ゴ ム 製 品 製 造 業	24.234	23.738	△ 5.280	29.388	28.105	17.214	9.299	14.823
なめしかわ・同製品・毛皮製造業	29.968	10.816	△ 2.432	19.982	20.163	21.811	24.336	27.924
窯 業・土 石 製 品 製 造 業	25.278	20.907	△ 1.772	18.199	31.361	21.388	11.762	17.062
鉄 鋼 製 造 業	51.482	23.972	△ 26.156	35.442	35.135	28.531	△ 10.128	11.087
非 鉄 金 属 製 造 業	47.488	5.121	△ 17.245	38.358	34.687	17.459	△ 0.858	8.615
金 属 製 品 製 造 業	27.888	29.458	△ 1.795	28.493	33.042	33.349	15.983	14.953
一 般 機 械 器 具 製 造 業	55.536	43.632	△ 8.629	23.517	54.472	35.843	8.150	5.972
電 気 機 械 器 具 製 造 業	56.687	38.261	20.446	38.344	42.960	28.606	15.636	3.129
輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	58.894	45.980	3.407	8.920	37.179	22.356	16.416	11.841
精 密 機 械 器 具 製 造 業	33.662	45.374	6.353	21.126	22.441	26.047	18.811	21.394
武 器 製 造 業	1.853	△ 82.850	△ 16.084	94.236	△ 42.724	△ 0.125	—	15.313
そ の 他 の 製 造 業	27.731	19.897	12.568	23.605	36.528	19.703	19.863	29.249

2桁, 3桁産業分類にもとづく産業別成長率の動向 小株

3(3)

年次 産業	39	40	41	42	43	44	45	46
合 計	16.208	6.524	15.982	20.351	17.288	20.358	18.807	5.592
食 料 品 製 造 業	11.521	10.731	14.494	12.425	10.295	12.851	14.896	10.359
織 維 工 業	7.540	3.345	10.859	11.521	7.872	11.393	13.551	5.309
衣服・その他の繊維製品製造業	5.476	8.561	18.439	14.707	14.887	21.276	14.617	10.191
木 材・木 製 品 製 造 業	11.181	7.398	18.061	18.169	16.598	14.159	14.161	1.152
家 具・装 備 品 製 造 業	17.190	9.844	21.824	20.372	19.157	19.314	19.099	8.564
パルプ・紙・紙加工品製造業	15.328	3.426	14.586	12.470	12.739	16.302	20.157	4.547
出 版・印 刷・同 関 連 産 業	15.120	6.562	18.999	17.118	15.243	18.537	14.729	10.749
化 学 工 業	17.576	9.112	12.984	18.330	15.660	18.883	15.295	6.570
石 油 製 品・石 炭 製 品 製 造 業	14.336	21.165	14.465	16.796	16.333	17.276	20.011	23.503
ゴ ム 製 品 製 造 業	9.264	0.031	14.856	18.959	13.359	16.227	13.073	10.821
なめしかわ・同製品・毛皮製造業	6.237	10.235	14.868	9.036	8.032	25.382	15.326	4.607
窯 業・土 石 製 品 製 造 業	14.462	5.687	18.345	22.135	19.368	18.217	17.251	9.713
鉄 鋼 製 造 業	24.665	1.561	13.419	29.380	8.208	23.823	24.423	△ 4.845
非 鉄 金 属 製 造 業	25.193	9.769	30.023	14.212	17.739	26.240	18.769	△ 8.420
金 属 製 品 製 造 業	19.329	6.656	16.235	21.415	20.512	30.598	21.554	5.283
一 般 機 械 器 具 製 造 業	15.119	0.911	15.270	29.334	29.573	27.583	25.686	2.803
電 気 機 械 器 具 製 造 業	17.804	△ 1.593	18.140	31.995	28.385	29.623	22.765	2.549
輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	24.209	12.123	16.067	26.296	23.770	16.077	17.142	11.977
精 密 機 械 器 具 製 造 業	9.794	11.033	15.713	18.519	19.450	21.337	17.210	14.002
武 器 製 造 業	35.068	16.974	24.631	8.368	55.169	2.832	△ 44.413	628.923
そ の 他 の 製 造 業	21.163	11.739	22.148	17.221	19.263	23.716	17.824	8.016

第2表 出荷額の順位

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
産業																	
食料品製造業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	2
繊維工業	2	2	2	2	2	2	3	2	2	4	5	5	7	7	7	7	7
衣服・その他の繊維製品製造業	17	17	17	17	17	17	17	17	16	16	16	16	16	17	17	17	17
木材・木製品製造業	9	10	10	9	11	11	11	11	10	11	11	11	11	11	12	13	13
家具・装備品製造業	18	18	19	19	19	19	19	18	18	18	17	17	17	16	16	16	16
パルプ・紙・紙加工品製造業	7	9	9	8	8	10	10	10	9	9	10	10	12	13	13	12	12
出版・印刷・同関連産業	12	13	13	13	13	13	13	14	13	14	14	14	14	14	14	14	14
化学工業	3	4	4	4	4	4	7	7	5	5	4	4	5	6	6	6	6
石油製品・石炭製品製造業	15	15	14	14	14	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
ゴム製品製造業	16	16	16	16	16	16	16	16	17	17	19	19	19	19	19	19	19
なめしかわ・同製品・毛皮製造業	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
窯業・土石製品製造業	11	11	12	12	12	12	12	12	11	12	12	12	10	10	10	10	10
鉄鋼業	4	3	3	3	3	3	2	4	3	2	3	3	3	4	5	5	5
非鉄金属製造業	8	7	8	10	9	8	9	9	12	10	9	9	9	9	9	9	9
金属製品製造業	13	12	11	11	10	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
一般機械器具製造業	6	6	6	7	7	7	5	6	7	7	7	7	6	5	4	4	4
電気機械器具製造業	10	8	7	6	6	6	4	3	6	6	6	6	4	3	3	1	3
輸送用機械器具製造業	5	5	5	5	5	5	6	5	4	3	2	2	2	2	2	2	1
精密機械器具製造業	19	19	18	18	18	18	18	19	19	19	18	18	18	18	18	18	18
武器製造業	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
その他の製造業	14	14	15	15	15	14	14	13	14	13	13	13	13	12	11	11	11

2桁, 3桁産業分類にもとづく産業別成長率の動向 小林

械器具製造業は40年代に入って、2位に上がり、46年は1位となった。電気機械器具製造業も、最初10位から、だんだんと上昇し、45年に1位から3位の間を動いている。大雑把に言えば、食料品、繊維品のウェイトが低下したのに対し、電気機械器具製造業と輸送用機械器具製造業のウェイトが高まっていることが明瞭に示される。

成長率とのかね合いをみるために、成長率についても高いほうから順位づけを行なってみた。それが第3表である。これで見ると、成長率の順位には、かなりのバラツキがあることがわかる。機械、電機、鉄鋼関係は景気感応性が強いから、不況の33、37、40、46年には順位が落ちており、そのはんたいに食料品製造業、繊維工業等は、不況期に順位が上昇している。また、特に成長率の変動の激しいのは非鉄金属製造業で、消費財産業は不況期における相対的地位の上昇を除けば、安定成長型である。

では次に、戦後の31年から46年までの時期を5年づつ3つの時期に分けてみて、それぞれの時期における成長率を比較してみよう。最初の第1期を31～35年、第2期を36～40年、第3期を41年以後とし、それぞれの時期における産業の平均成長率を計算したのが第4表である。第1期において、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、輸送用機械器具製造業がいずれも30%台の成長率で断然高く、次いで精密機械器具製造業、石油・石炭製品製造業、鉄鋼業となっている。

第2期は相対的に成長率が落ちており、全体の平均が13.739%で、この時期には衣服・その他の繊維製品製造業と家具・装備品製造業が20%台の成長率であったこと、高成長産業であった機械、電機関係が12～13%に落ちていることが、きわめて印象的である。この意味からも、30年代前半と後半では、明らかにわが国の成長の様態が変化しているといえる。

40年代に入ると、再び電機、機械関係が相対的に高成長を遂げるが、各産業の成長率の差が縮小していることが注目される。もちろんこのことをもってただちに、30年代前半が偏倚のある成長、30年代後半が転換期、40年代がバランストグロースというように断定することはできないが、しかしそのよ

第3表 成 長 率 の 順 位

年 次	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
産 業																
食 料 品 製 造 業	20	15	7	21	20	17	12	10	15	6	17	18	18	19	15	7
織 維 工 業	13	19	18	18	19	19	18	16	19	17	21	19	21	20	19	13
衣服・その他の繊維製品製造業	14	12	15	15	11	8	3	1	21	11	6	15	15	9	17	8
木 材・木 製 品 製 造 業	18	13	9	16	12	7	11	15	16	12	9	11	11	18	18	19
家 具・装 備 品 製 造 業	17	7	5	17	7	3	2	5	9	8	4	7	9	10	7	10
パルプ・紙・紙加工品製造業	15	14	13	7	18	14	15	8	10	16	16	17	17	15	5	16
出 版・印 刷・同 関 連 産 業	19	16	3	20	17	12	7	2	11	14	5	13	14	12	16	6
化 学 工 業	16	18	10	9	15	15	14	11	8	10	20	10	13	11	14	12
石 油 製 品・石 炭 製 品 製 造 業	7	5	4	8	13	20	6	7	14	1	18	14	12	14	6	2
ゴ ム 製 品 製 造 業	12	9	16	5	10	18	16	14	18	20	15	8	16	16	20	5
なめしかわ・同製品・毛皮製造業	8	17	14	13	16	10	1	4	20	7	14	20	20	5	13	15
窯 業・土 石 製 品 製 造 業	11	10	11	14	9	11	13	9	13	15	7	5	7	13	10	9
鉄 鋼 製 造 業	4	8	21	4	5	5	21	18	3	18	19	2	19	6	2	20
非 鉄 金 属 製 造 業	5	20	20	2	6	16	20	19	2	9	1	16	10	4	8	21
金 属 製 品 製 造 業	9	6	12	6	8	2	9	13	6	13	10	6	5	1	4	14
一 般 機 械 器 具 製 造 業	3	3	17	11	1	1	17	20	12	19	13	3	2	3	1	17
電 気 機 械 器 具 製 造 業	2	4	1	3	2	4	10	21	7	21	8	1	3	2	3	18
輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	1	1	8	19	3	9	8	17	4	3	11	4	4	17	12	4
精 密 機 械 器 具 製 造 業	6	2	6	12	14	6	5	6	17	5	12	9	6	8	11	3
武 器 製 造 業	21	21	19	1	21	21	19	12	1	2	2	21	1	21	21	1
そ の 他 の 製 造 業	10	11	2	10	4	13	4	3	5	4	3	12	8	7	9	11

2 桁, 3 桁産業分類にもとづく産業別成長率の動向 小林

第4表 各時期における平均成長率

時期区分 産 業	昭和31年~昭和35年	昭和36年~昭和40年	昭和41年~昭和46年
合 計	18.759(%)	13.739(%)	16.393(%)
食 料 品 製 造 業	9.740	13.830	12.553
織 維 工 業	10.297	8.417	10.084
衣服・その他の繊維製品製造業	16.749	20.088	15.686
木 材・木 製 品 製 造 業	15.211	13.988	13.717
家 具・装 備 品 製 造 業	20.104	20.637	18.055
パルプ・紙・紙加工品製造業	16.500	13.402	13.467
出 版・印 刷・同 関 連 産 業	12.134	18.624	15.896
化 学 工 業	15.342	14.119	14.620
石 油 製 品・石 炭 製 品 製 造 業	24.298	17.171	18.064
ゴ ム 製 品 製 造 業	20.037	10.126	14.549
なめしかわ・同製品・毛皮製造業	15.699	18.109	12.875
窯 業・土 石 製 品 製 造 業	18.795	14.072	17.505
鉄 鋼 業	23.975	11.143	15.735
非 鉄 金 属 製 造 業	21.682	12.036	16.427
金 属 製 品 製 造 業	23.417	18.054	19.266
一 般 機 械 器 具 製 造 業	33.706	13.199	21.708
電 気 機 械 器 具 製 造 業	39.340	12.716	22.243
輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	30.876	17.389	18.555
精 密 機 械 器 具 製 造 業	25.791	17.416	17.705
武 器 製 造 業	△ 9.114	13.446	112.585
そ の 他 の 製 造 業	24.126	20.343	18.031

第5表 各時期における平均成長率の順位

産 業	時期区分		
	昭和31年～昭和35年	昭和36年～昭和40年	昭和41年～昭和46年
食料品製造業	20	13	20
繊維工業	19	21	21
衣服・その他の繊維製品製造業	13	3	14
木材・木製品製造業	17	12	17
家具・装備品製造業	10	1	7
パルプ・紙・紙加工品製造業	14	15	18
出版・印刷・同関連産業	18	4	12
化学工業	16	10	15
石油製品・石炭製品製造業	5	9	6
ゴム製品製造業	11	20	16
なめしかわ・同製品・毛皮製造業	15	5	19
窯業・土石製品製造業	12	11	10
鉄鋼業	7	19	13
非鉄金属製造業	9	18	11
金属製品製造業	8	6	4
一般機械器具製造業	2	16	3
電気機械器具製造業	1	17	2
輸送用機械器具製造業	3	8	5
精密機械器具製造業	4	7	9
武器製造業	21	14	1
その他の製造業	6	2	8

うな解釈がまんざらあてはまらないわけではない、という程度には、各時期の特徴が明瞭に見出せる。

第5表は、第4表を順位で示したものであり、これによってみると、3つの時期を通じて成長率の動きが最も激しかったのが一般機械器具製造業と電気機械器具製造業であったことがわかる。これにくらべると、鉄鋼業は高い位置を占めてはいるものの機械や電気のようにその時期による変動はそれほど激しくはない。

以上は、2桁産業分類にもとづく分析であった。2桁産業分類の場合は、その中に各種の産業が含まれているから、産業の動態の把握としては不十分などところがある。成長産業と停滞産業をとともに含んでいる場合、全体を総合した2桁産業分類では、その産業の成長の態様を正確には把握できない。そこで次に、3桁産業分類における多産業の動向を検討しよう。

1) 出荷額は、工業統計表産業編にもとづいて示している。

2. 3桁産業分類における各産業の成長の態様

2桁分類での産業の中で、特に個々の品目ごとに性質の異なるものを含んでいると思われる化学工業、石油製品・石炭製品製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、輸送用機械器具製造業、精密機械器具製造業の6産業について、3桁分類の産業に細分化し、成長の様子を検討してみよう。各産業の昭和30年から46年までの出荷額は、付表の2から7までに示してある。

第6表は、出荷額の絶対水準についてその順位を示したものである。まず化学工業についてみると、昭和30年から33年まで化学肥料工業が絶対額の上で第1位であったが、34年以後その地位は低下し、38年からは化学工業中最下位に落ちている。その反対に、有機化学工業製品が昭和34年から46年まで1位である。医薬品工業は昭和40年代にはいっていっそう相対的地位上昇させている。他の化学工業は大きな変動はしていない。化学肥料工業が相対的

第6表 化学工業における出荷額の順位

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
化学工業																	
化学肥料製造業	1	1	1	1	2	4	5	5	7	7	7	7	7	7	7	7	7
無機化学工業製品製造業	6	5	4	4	4	3	3	4	5	5	5	6	6	5	5	5	6
有機化学工業製品製造業	3	3	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
化学繊維製造業	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	3	2	3	3	3	3
油脂加工製品・石けん・合成洗剤・ 界面活性剤・塗料製造業	7	6	6	7	5	5	7	7	6	6	6	5	5	6	6	6	5
医薬品製造業	5	7	5	5	6	6	4	3	3	3	3	2	3	2	2	2	2
その他の化学工業	4	4	7	6	7	7	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4

第7表 石油製品・石炭製品製造業における出荷額の順位

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
石油製品・石炭製品製造業																	
石油精製業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
潤滑油・グリース製造業 (石油精製業によらないもの)	4	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4
コークス製造業	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2
煉炭・豆炭製造業	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	5	5	5
舗装材料製造業	5	5	6	6	5	6	6	6	6	5	6	5	5	5	4	3	3
その他の石油製品・石炭製品製造業	6	6	5	2	6	5	5	5	5	6	5	6	6	6	6	6	6

地位を低下させたのは農業の相対的地位の低下と対応しているとみてよいであろう。

第7表は石油製品・石炭製品製造業の出荷額の順位である。これは昭和30年代以来一貫して石油精製業がトップであるが、あとは煉炭・豆炭製造業の地位低下を除いて目立った変化はない。

第8表は一般機械器具製造業であり、ここでは、一般産業用機械装置製造業が圧倒的に高い位置を占めているが、他の機械類は、かなり相対的地位を変化させている。ボイラー・原動機製造業は、30年代の後半から地位を低下させ、金属加工機械製造業は33年以来2位に上がり、建築機械・鉱山機械製造業も30年代後半から地位を上昇させた。他の分野はそれほど大きな変化はない。

第9表は、電気機械器具製造業であり、これは、各分野の相対的地位にあまり変化がないという点に特徴がある。33年まで2位であった通信機械器具製造業が34年以後1位に上昇し、反対に33年まで1位の発電用・送電用・配電用・産業用電気機械器具製造業が34年以後2位にいか変わったのみで、新産業である電子応用装置製造業と電子機器用・通信機器用部分品製造業が40年代に入って徐々に相対的地位を高めているのが目立つのみである。テレビ、ラジオは通信機械器具製造業に含まれているので、耐久消費財のうち、その他の民生用電気機械器具製造業は、ほぼ似た位置にある。

第10表は、輸送用機械器具製造業であり、この中では、自動車・同部分品製造業が1位、船舶製造・修理、船用機関製造業が2位という関係は、33年にいか変わっただけでかわりない。他は、その他の輸送用機械器具製造業が40年代に若干地位上昇をしているだけで、あとはほとんど大差がない。

最後に第11表は精密機械器具産業について示したものであるが、光学機械器具・レンズ製造業が常に1位であり、計量器・測定器・分析機器・試験機製造業がほぼ2位の座を占めており、時計・同部分品製造業がほぼ3位であって、全体にあまり大きな変化がない。

次に、3桁分類にもとづく各業種の成長率の動向をみよう。まず、第12表

第8表 一般機械器具製造業における出荷額の順位

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
一般機械器具製造業																	
ボイラー・原動機製造業	3	3	2	4	3	3	8	7	7	8	9	9	8	9	7	7	7
農業用機械製造業	8	8	8	9	9	9	9	8	9	9	8	8	9	7	8	9	9
建築機械・鉱山機械製造業	9	9	9	8	8	8	4	6	3	5	6	5	4	4	4	4	5
金属加工機械製造業	7	7	5	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2
繊維機械製造業	2	2	3	7	6	6	7	9	8	7	7	7	7	8	9	8	8
特殊産業用機械製造業	4	5	6	3	4	4	5	3	5	3	2	3	5	5	6	6	6
一般産業用機械・装置製造業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
事業所用・サービス用・ 家庭用機械器具製造業	5	6	7	5	7	7	6	5	4	4	4	4	6	6	5	5	3
その他の機械・機械部分品製造業	6	4	4	6	5	5	3	4	6	6	5	6	3	3	3	3	4

第9表 電気機械器具製造業における出荷額の順位

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
電気機械器具製造業																	
発電用・送電用・配電用・産業用 電気機械器具製造業	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2
民生用電気機械器具製造業	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4
電球・電気照明器具製造業	6	4	4	4	5	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6
通信機械器具製造業	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
同関連機械器具製造業	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	8	6	6	6	5	5
電気計測器製造業	7	7	7	7	7	7	7	6	6	7	8	7	8	8	8	7	7
電子機器用・ 通信機械用部分品製造業	5	5	5	5	4	5	5	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3
その他の電気機械器具製造業	3	6	6	6	6	6	6	7	7	6	6	6	7	7	7	8	8

第10表 輸送用機械器具における出荷額の順位

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
輸送用機械器具製造業																	
自動車・同付属品製造業	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
鉄道車輛・同部分品製造業	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	6	6
自転車・同部分品製造業	3	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	4	4	6	6	5	4
船舶製造・修理、船用機関製造業	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
航空機・同付属品製造業	5	6	5	5	5	5	5	4	4	4	4	5	6	5	5	4	5
その他の輸送用機械器具製造業	6	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	4	3	3	3

第11表 精密機械器具製造業における出荷額の順位

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
精密機械器具製造業																	
計量器・測定器・分析機器・試験機製造業	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2
測量機械器具製造業	5	5	5	7	6	5	7	7	7	7	5	5	7	7	7	7	7
医療用機械器具・医療用品製造業	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
理化学機械器具製造業	7	7	7	6	7	7	5	5	5	5	6	6	5	6	6	6	6
光学機械器具・レンズ製造業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
眼鏡製造業(わくを含む)	6	6	6	5	5	6	6	6	6	6	7	7	6	5	5	5	5
時計・同部分品製造業	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3

から化学工業についてみると、化学肥料製造業はその年による変化が激しいが、全体として縮小基調にあり、31年の対前年増加率20.150%を最高に、以後低下傾向を示し、34, 38, 40, 42, 44, 45年には、成長率がマイナスになっている。化学工業の中で成長業種は有機化学工業製品製造業、医薬品工業、化学繊維工業等である。

第13表は、石油製品・石炭製品製造業の成長率を示している。この産業の中では、石油精製業がその絶対水準においても、成長率においても断然中心である。しかし成長率という点だけについてみれば、舗装材料製造業が、不況期における下落ということを別にすれば、成長率の上で断然高い。これは土木建設からの需要増加にもとづいているものと思われる。

第14表は、一般機械器具製造業についてみたものである。機械産業は、一般に高成長業種であるが、景気循環に照応する変動が激しい。全体の動向としては、やはり30年代前半の高成長期にどの業種も成長率が高く、後半から、やや成長をダウンさせてきたものが多い。機械産業の中で停滞の目立つのは繊維機械製造業である。この業種は不況期には必ず成長率がマイナスになっている。農業用機械製造業もまた30年代後半からの停滞が目立っている。

第15表は、電気機械器具製造業の中の各業種の成長率を示している。この産業は、各業種のその時期ごとの盛衰がきわめてはっきりよみとれる。30年代の前半は圧倒的に民生用電気機械器具製造業がリーディングセクターとしての地位を占めていた。37年まで、不況期においても高い成長を示している。しかし、38年以後相対的地位は急激に低下してきた。これと対照的に、電子応用装置製造業と、その部品製造業は大きな変動をとめないながら、40年代においてその相対的地位を高めている。興味深いのは通信機械器具製造業であり、30年代前半は高成長、後半は急激に低下、そして40年代に入って再び急上昇という動きを示している。これは30年代前半の白黒テレビの普及が、後半に入って一段落し、40年代に入ってカラーテレビが急速に普及していったことを示している。発電用・送電用・配電用・産業用電気機械器具製造業は、変動の激しい業種であるが、やはり30年代の後半に停滞し、40年代に入

第12表 化学工業の成長率

(%)

年次	31	32	33	34	35	36	37	38
化学工業								
化学肥料製造業	20.150	9.075	1.899	△ 2.743	1.917	7.594	10.591	△ 6.858
無機化学工業製品製造業	22.889	24.177	1.878	16.356	32.918	12.179	6.461	5.703
有機化学工業製品製造業	16.324	19.930	△ 3.148	65.127	28.501	19.374	22.379	20.784
化学繊維製造業	39.989	△ 2.200	△ 18.620	42.703	27.354	20.284	△ 11.296	31.077
油脂加工製品・石けん・合成洗剤・ 界面活性剤・塗料製造業	28.939	9.260	3.170	29.754	17.725	7.995	11.826	15.559
医薬品製造業	6.753	24.285	8.744	15.035	16.396	29.294	12.881	24.441
その他の化学工業	10.398	△ 2.327	11.150	8.848	24.649	25.881	15.042	19.421

年次	39	40	41	42	43	44	45	46
化学工業								
化学肥料製造業	7.886	△ 12.580	25.252	△ 6.537	15.793	△ 15.596	△ 6.047	16.637
無機化学工業製品製造業	15.965	2.542	6.089	27.134	13.731	9.618	9.557	2.168
有機化学工業製品製造業	24.203	17.188	16.844	20.677	19.123	26.256	21.624	0.972
化学繊維製造業	19.221	10.923	1.750	20.764	12.987	19.753	12.180	3.493
油脂加工製品・石けん・合成洗剤・ 界面活性剤・塗料製造業	10.715	12.325	16.248	17.789	10.581	7.112	11.216	7.580
医薬品製造業	20.479	12.902	13.182	18.856	19.294	26.845	19.966	11.514
その他の化学工業	14.046	4.212	14.119	18.941	11.876	25.469	11.110	19.499

第13表 石油製品・石炭製品製造業の成長率

(%)

年次	31	32	33	34	35	36	37	38
石油製品・石炭製品製造業								
石油精製業	33.374	41.250	15.897	30.002	21.646	9.964	19.955	22.556
潤滑油・グリース製造業	53.160	9.358	9.790	51.595	6.282	1.506	34.338	26.183
(石油精製業によらないもの)								
コークス製造業	25.074	6.498	△34.172	△20.879	57.238	20.623	△6.974	6.752
煉炭・豆炭製造業	21.793	30.562	△15.416	△4.288	16.292	22.250	5.545	4.551
舗装材料製造業	1.858	50.966	△18.621	10.655	56.906	△3.169	97.247	35.554
その他の石油製品・石炭製品製造業	△12.673	127.968	△33.739	△37.904	309.142	△21.004	76.849	29.380

年次	39	40	41	42	43	44	45	46
石油製品・石炭製品製造業								
石油精製業	15.876	18.722	13.529	16.820	15.388	15.007	16.662	23.634
潤滑油・グリース製造業	21.685	4.632	58.795	△12.403	46.935	19.737	8.181	△2.391
(石油精製業によらないもの)								
コークス製造業	0.047	136.348	39.665	34.389	24.157	43.145	57.756	29.290
煉炭・豆炭製造業	△5.751	6.382	△1.100	7.410	△3.645	△9.531	△3.342	0.995
舗装材料製造業	35.924	△2.330	87.282	27.842	41.106	47.893	23.825	27.879
その他の石油製品・石炭製品製造業	6.847	88.181	△78.557	△37.715	7.861	148.588	57.501	47.661

2桁, 3桁産業分類にもとづく産業別成長率の動向 小林

第14表 一般機械器具製造業の成長率

(%)

年次	31	32	33	34	35	36	37	38
一般機械器具製造業								
ボイラー・原動機製造業	46.748	68.642	△ 25.324	20.669	62.295	△ 18.489	14.652	4.942
農業用機械製造業	24.675	19.347	2.725	24.986	65.766	39.165	13.998	△ 0.431
建築機械・鉱山機械製造業	19.403	56.069	35.200	36.524	62.179	78.218	2.257	38.708
金属加工機械製造業	64.070	72.032	18.042	37.853	50.070	59.827	8.342	△ 1.474
繊維機械製造業	100.072	2.859	△ 41.397	37.851	41.279	12.518	△ 2.011	1.043
特殊産業用機械製造業	24.516	47.199	6.135	18.609	50.880	19.414	14.536	16.191
一般産業用機械・装置製造業	75.369	61.313	△ 11.880	16.994	61.784	28.031	21.636	△ 11.134
事務用・サービス用・ 家庭用機械器具製造業	19.538	39.336	4.798	13.349	40.686	43.368	13.772	29.131
その他の機械・機械部分品製造業	76.828	36.433	△ 14.434	25.385	52.499	32.554	11.189	10.189
年次	39	40	41	42	43	44	45	46
一般機械器具製造業								
ボイラー・原動機製造業	△ 5.253	△ 24.181	67.762	15.472	△ 3.257	93.853	25.862	10.499
農業用機械製造業	6.797	10.823	20.950	△ 8.514	61.539	16.626	3.362	△ 10.022
建築機械・鉱山機械製造業	7.599	△ 9.121	31.811	32.689	26.519	27.854	20.251	△ 8.470
金属加工機械製造業	11.722	△ 10.694	24.702	26.044	48.545	18.717	37.167	△ 14.246
繊維機械製造業	31.132	△ 4.098	18.358	11.327	24.816	11.892	29.805	△ 2.467
特殊産業用機械製造業	20.590	20.939	△ 1.280	12.685	22.181	33.010	28.690	△ 8.846
一般産業用機械・装置製造業	26.158	9.138	△ 2.722	60.417	26.995	27.291	23.893	1.615
事務所・サービス用・ 家庭用機械器具製造業	13.468	△ 3.230	22.116	7.439	29.152	35.119	30.223	24.007
その他の機械・機械部分品製造業	11.017	4.089	19.154	51.950	29.170	18.149	22.269	8.068

第15表 電 気 機 械 器 具 製 造 業 の 成 長 率

(%)

年 次	31	32	33	34	35	36	37	38
電気機械器具製造業								
発電用・送電用・配電用・産業用 電気機械器具製造業	56.912	55.385	2.254	16.646	53.927	29.571	△ 1.233	△ 2.558
民生用電気機械器具製造業	91.378	36.211	60.365	25.411	37.732	44.465	44.734	3.688
電球・電気照明器具製造業	x	15.260	12.736	△ 4.273	66.341	23.274	15.299	24.383
通信機械器具製造業	46.464	42.510	37.152	71.364	33.053	30.818	△ 9.024	0.021
電子応用装置製造業	89.783	△ 34.449	△ 45.220	81.244	75.486	17.195	42.957	47.733
電気計測器製造業	75.774	△ 27.629	4.751	32.226	162.161	8.556	54.587	2.137
電子機器用・ 通信機械用部品製造業	71.429	19.852	33.759	47.792	21.903	21.407	278.117	8.477
その他の電気機械器具製造業	△ 27.590	21.012	3.928	39.016	21.794	31.595	5.925	16.029
年 次	39	40	41	42	43	44	45	46
電気機械器具製造業								
発電用・送電用・配電用・産業用 電気機械器具製造業	19.152	△ 7.155	10.821	36.907	27.069	20.899	92.812	△ 35.218
民生用電気機械器具製造業	5.568	△ 7.117	12.267	21.262	23.654	14.055	11.546	3.249
電球・電気照明器具製造業	18.980	2.875	19.945	25.616	13.127	24.034	24.370	3.090
通信機械器具製造業	19.324	0.617	27.028	28.218	30.164	39.974	19.249	5.226
電子応用装置製造業	91.549	58.075	△ 21.970	165.964	44.987	21.769	49.697	14.320
電気計測器製造業	11.385	2.765	1.769	38.178	29.121	27.391	36.098	△ 1.473
電子機器用・ 通信機械用部品製造業	20.797	△ 3.966	34.086	23.540	32.393	42.287	30.235	△ 6.385
その他の電気機械器具製造業	17.734	9.969	12.260	31.215	25.617	17.698	17.130	△ 3.613

って再び成長したが、46年の不況期には大幅に低下するという動きを示している。

第16表は輸送用機械器具製造業の内容をみたものである。この産業は、好況不況による変動が激しい。自動車・同付属品製造業でも、33年の不況期には若干の低下を示した。しかし、この業種は30年代後半以後も着実に成長し、40年代に入ってから高成長をつづけている。船舶製造・修理、船用機関製造業も、この産業の中の中心的な業種であるが、39年の三菱三重工の合併をはじめとする業界再編成後、着実に成長している。この産業の中で比較的停滞的なのは鉄道車輛・同部分品製造業で、この分野の需要の低下を反映している。

第17表は、精密機械器具製造業に含まれる各業種の成長率を示したものである。この産業も変動の激しい産業である。しかし、全体としてみれば高成長をつづけていた業種といえる。

第18表から23表までは、以上の産業について成長率の順位を示している。化学工業は順位がいりみだれているが、有機化学工業が30年代の半ばから45年まで、相対的地位を上昇させてきたことがこれからも読みとれる。おなじように医薬品も30年代半ばからの中心産業であった。石油製品・石炭製品は、成長率という点からみると、あまりはっきりした特徴はあらわれていない。

一般機械器具製造業も、成長率の順位の上で大きな変動があり、どれが特に成長し、どれが停滞しているということはつかみにくい。が、事務用、サービス用、家庭用機械器具製造業が比較的上昇傾向を示しているのが見てとれる。これは複写機などの事務機器の伸びによるところが大であろう。電気機械器具製造業では、30年代前半民生用電気機械器具製造業が高成長産業であり、40年代からは通信機械器具製造業が相対的地位を上昇させ、30年代半ば以後は、電子応用装置製造業が高成長を示している、という特徴をもっている。

輸送用機械器具製造業では、自動車産業が30年代の高度成長期も、37年から40年までの高度成長の沈静期にも、さらに40年代に入っても、一貫して高

第16表 輸送用機械器具製造業の成長率

(%)

年次	31	32	33	34	35	36	37	38
輸送用機械器具製造業								
自動車・同付属品製造業	37.111	49.262	△ 0.694	33.005	66.356	28.519	13.714	16.199
鉄道車輛・同部分品製造業	101.514	58.684	△22.659	△ 7.328	35.367	0.216	26.378	1.595
自転車・同部分品製造業	24.816	4.589	△ 7.577	13.265	14.350	△13.448	10.006	36.982
船舶製造・修理, 船用機関製造業	92.890	43.785	13.020	△13.960	△ 4.472	12.174	23.522	△ 3.896
航空機・同付属品製造業	10.221	136.169	79.281	△ 4.067	39.885	23.375	33.975	51.349
その他の輸送用機械器具製造業	64.932	42.232	△27.942	100.905	14.703	82.904	△ 6.056	5.356
年次	39	40	41	42	43	44	45	46
輸送用機械器具製造業								
自動車・同付属品製造業	25.511	8.973	18.081	27.814	26.390	20.419	19.142	10.256
鉄道車輛・同部分品製造業	13.337	10.167	△13.648	19.611	20.649	△ 5.920	△25.734	△13.496
自転車・同部分品製造業	0.201	△ 1.941	23.194	15.916	12.301	3.314	20.395	26.038
船舶製造・修理, 船用機関製造業	26.445	30.046	15.532	22.353	13.769	4.281	16.393	18.819
航空機・同付属品製造業	15.395	△22.822	△ 7.725	15.882	36.549	8.577	16.105	4.096
その他の輸送用機械器具製造業	20.337	△ 1.745	37.590	60.008	59.362	29.682	△ 2.870	26.084

2桁, 3桁産業分類にもとづく産業別成長率の動向 小林

第17表 精密機械器具製造業の成長率

(%)

年次	31	32	33	34	35	36	37	38
精密機械器具製造業								
計量器・測定器・分析機器・試験機製造業	48.537	67.051	△ 3.176	34.352	1.189	30.707	0.433	5.425
測量機械器具製造業	△ 1.242	32.483	△ 57.211	44.670	167.036	△ 48.150	46.786	3.374
医療用機械器具・医療用品製造業	13.589	25.773	19.081	20.010	29.052	14.005	23.826	23.459
理化学機械器具製造業	68.149	22.963	69.793	△ 10.542	58.300	105.548	△ 10.100	90.664
光学機械器具・レンズ製造業	31.321	41.715	11.129	10.544	23.954	29.711	24.742	29.740
眼鏡製造業(わくを含む)	25.583	37.567	5.270	12.040	31.499	21.286	12.619	14.042
時計・同部分品製造業	33.745	31.459	19.047	24.065	37.664	24.242	32.961	19.833
年次	39	40	41	42	43	44	45	46
精密機械器具製造業								
計量器・測定器・分析機器・試験機製造業	13.734	13.318	16.079	36.837	28.566	14.441	21.893	3.137
測量機械器具製造業	△ 11.960	195.349	11.702	△ 52.199	51.701	9.076	21.018	△ 15.895
医療用機械器具・医療用品製造業	9.910	29.315	32.926	21.512	20.692	17.365	15.228	14.062
理化学機械器具製造業	△ 18.296	△ 3.842	21.218	32.032	8.798	18.230	6.764	3.400
光学機械器具・レンズ製造業	6.996	7.735	15.877	13.128	15.566	25.362	10.917	24.004
眼鏡製造業(わくを含む)	23.851	11.194	20.958	27.781	19.226	41.365	29.724	15.189
時計・同部分品製造業	14.893	3.100	10.458	17.012	14.577	23.840	22.091	14.061

第18表 化学工業における成長率の順位

年次	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
化学工業																
化学肥料製造業	4	5	4	7	7	7	5	7	7	7	1	7	3	7	7	2
無機化学工業製品製造業	3	2	5	4	1	5	6	6	4	6	6	1	4	5	6	6
有機化学工業製品製造業	5	3	6	1	2	4	1	3	1	1	2	3	2	2	1	7
化学繊維製造業	1	6	7	2	3	3	7	1	3	4	7	2	5	4	3	5
油脂加工製品・石けん・合成洗剤・ 界面活性剤・塗料製造業	2	4	3	3	5	6	4	5	6	3	3	6	7	6	4	4
医薬品製造業	7	1	2	5	6	1	3	2	2	2	5	5	1	1	2	3
その他の化学工業	6	7	1	6	4	2	2	4	5	5	4	4	6	3	5	1

第19表 石油製品・石炭製品製造業における成長率の順位

年次	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
石油製品・石炭製品製造業																
石油精製業	2	3	1	2	4	3	4	4	3	3	4	3	4	5	4	4
潤滑油・グリース製造業 (石油精製業によらないもの)	1	5	2	1	6	4	3	3	2	5	2	5	1	4	5	6
コークス製造業	3	6	6	5	2	2	6	5	5	1	3	1	3	3	1	2
煉炭・豆炭製造業	4	4	3	4	5	1	5	6	6	4	5	4	6	6	6	5
舗装材料製造業	5	2	4	3	3	5	1	1	1	6	1	2	2	2	3	3
その他の石油製品・石炭製品製造業	6	1	5	6	1	6	2	2	4	2	6	6	5	1	2	1

第20表 一般機械器具製造業における成長率の順位

年次	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
一般機械器具製造業																
ボイラー・原動機製造業	5	2	8	6	2	9	2	5	9	9	1	5	9	1	5	2
農業用機械製造業	6	8	5	5	1	4	4	7	8	2	5	9	1	8	9	8
建築機械・鉱山機械製造業	9	4	1	3	3	1	8	1	7	7	2	3	6	4	8	6
金属加工機械製造業	4	1	2	1	7	2	7	8	5	8	3	4	2	6	1	9
繊維機械製造業	1	9	9	2	8	8	9	6	1	6	7	7	7	9	3	5
特殊産業用機械製造業	7	5	3	7	6	7	3	3	3	1	8	6	8	3	4	7
一般産業用機械・装置製造業	3	3	6	8	4	6	1	9	2	3	9	1	5	5	6	4
事務用・サービス用・ 家庭用機械器具製造業	8	6	4	9	9	3	5	2	4	5	4	8	4	2	2	1
その他の機械・機械部分品製造業	2	7	7	4	5	5	6	4	6	4	6	2	3	7	7	3

第21表 電気機械器具製造業における成長率の順位

年次	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
電気機械器具製造業																
発電用・送電用・配電用・産業用 電気機械器具製造業	5	1	7	7	4	4	7	8	4	8	6	3	5	6	1	8
民生用電気機械器具製造業	1	3	1	6	5	1	3	5	8	7	4	8	7	8	8	3
電球・電気照明器具製造業	x	6	4	8	3	5	5	2	5	3	3	6	8	4	5	4
通信機械器具製造業	6	2	2	2	6	3	8	7	3	5	2	5	3	2	6	2
電子応用装置製造業	2	8	8	1	2	7	4	1	1	1	8	1	1	5	2	1
電気計測器製造業	3	7	5	5	1	8	2	6	7	4	7	2	4	3	3	5
電子機器用・ 通信機械用部分品製造業	4	5	3	3	7	6	1	4	2	6	1	7	2	1	4	7
その他の電気機械器具製造業	7	4	6	4	8	2	6	3	6	2	5	4	6	7	7	6

第22表 輸送用機械器具製造業における成長率の順位

年次	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
輸送用機械器具製造業																
自動車・同付属品製造業	4	3	3	2	1	2	4	3	2	3	3	2	3	2	2	4
鉄道車輛・同部分品製造業	1	2	5	5	3	5	2	5	5	2	6	4	4	6	6	6
自転車・同部分品製造業	5	6	4	3	5	6	5	2	6	5	2	5	6	5	1	2
船舶製造・修理、船用機関製造業	2	4	2	6	6	4	3	6	1	1	4	3	5	4	3	3
航空機・同付属品製造業	6	1	1	4	2	3	1	1	4	6	5	6	2	3	4	5
その他の輸送用機械器具製造業	3	5	6	1	4	1	6	4	3	4	1	1	1	1	5	1

第23表 精密機械器具製造業における成長率の順位

年次	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
精密機械器具製造業																
計量器・測定器・分析機器・試験機製造業	2	1	6	2	7	2	6	6	3	3	4	1	2	6	3	6
測量機械器具製造業	7	4	7	1	1	7	1	7	6	1	6	7	1	7	4	7
医療用機械器具・医療用品製造業	6	6	2	4	5	6	4	3	4	2	1	4	3	5	5	3
理化学機械器具製造業	1	7	1	7	2	1	7	1	7	7	2	2	7	4	7	5
光学機械器具・レンズ製造業	4	2	4	6	6	3	3	2	5	5	5	6	5	2	6	1
眼鏡製造業(わくを含む)	5	3	5	5	4	5	5	5	1	4	3	3	4	1	1	2
時計・同部分品製造業	3	5	3	3	3	4	2	4	2	6	7	5	6	3	2	4

第24表 主要6産業における成長率の順位

産 業		年 次															
		31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
化学工業	化学肥料製造業	31	36	25	35	41	36	29	42	32	41	10	39	29	43	42	11
	無機化学工業製品製造業	29	27	26	27	25	31	32	27	19	28	34	16	34	35	36	28
	有機化学工業製品製造業	34	30	28	4	28	27	15	16	7	9	21	24	28	15	19	31
	化学繊維製造業	18	40	34	8	29	25	43	7	15	14	36	23	36	23	31	23
	油脂加工製品・石けん・合成洗剤・界面活性剤・塗料製造業	23	35	22	17	35	35	27	22	30	12	22	28	39	38	33	20
	医薬品の製造業	38	26	16	28	36	14	25	12	12	11	28	27	26	14	23	16
石油製品・製造業	その他の化学工業	36	41	13	34	30	17	19	18	23	23	26	26	38	16	34	9
	石油精製業	21	17	10	16	34	33	17	15	20	8	27	30	31	31	27	8
	潤滑油・グリース製造業(石油精製業によらないもの)	14	34	15	5	40	37	8	11	9	22	3	41	5	24	37	33
	コークス製造業	25	37	40	42	12	24	40	26	39	2	4	8	21	4	2	2
	煉炭・豆炭製造業	30	24	33	38	37	21	34	31	41	21	37	38	43	42	41	30
	舗装材料製造業	39	10	35	32	13	39	2	6	2	32	1	13	7	3	15	3
一般機械器具製造業	その他の石油製品・石炭製品製造業	41	2	39	43	1	42	3	9	35	3	43	42	41	1	3	1
	ボイラー・原動機製造業	16	4	37	22	8	41	20	30	40	43	2	33	42	2	12	17
	農業用機械製造業	27	32	23	20	7	7	22	38	36	15	16	40	1	30	39	39
	建築機械・鉱山機械製造業	33	8	5	12	9	3	35	4	33	39	8	9	17	11	22	37
	金属加工機械製造業	12	3	9	10	17	4	31	39	27	40	11	17	4	25	5	41
	繊維機械製造業	2	39	41	11	18	30	38	36	3	36	18	36	20	34	9	34
	特殊産業用機械製造業	28	12	17	24	16	26	21	20	11	7	38	35	23	9	11	38
	一般産業用機械・装置製造業	8	6	31	25	10	16	16	43	5	18	39	2	16	13	14	29
	事務用・サービス用・家庭用機械器具製造業	32	18	19	29	19	6	23	10	25	33	13	37	12	8	8	6
その他	その他の機械・機械部分品製造業	6	20	32	19	15	8	28	24	29	24	17	4	11	27	16	19

産 業		年 次															
		31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
電 気 機 械 器 具 製 造 業	発 電 用・送 電 用・配 電 用・産 業 用 電 気 機 械 器 具 製 造 業	13	9	24	26	14	13	37	40	16	38	32	6	15	21	1	43
	民 生 用 電 気 機 械 器 具 製 造 業	4	21	3	18	21	5	6	32	37	37	29	22	22	33	32	25
	電 球・電 気 照 明 器 具 製 造 業	x	33	12	37	6	20	18	13	17	26	20	18	35	18	13	27
	通 信 機 械 器 具・同 関 連 機 械 器 具 製 造 業	17	14	4	3	24	10	41	37	14	29	9	12	10	7	24	21
	電 子 応 用 装 置 製 造 業	5	43	42	2	4	28	7	3	1	4	42	1	6	20	4	13
	電 気 計 測 器 具 製 造 業	7	42	20	15	3	34	4	34	28	27	35	5	13	12	6	32
	電 子 機 器 用・通 信 機 器 用 部 分 品 製 造 業	9	31	6	6	32	22	1	25	10	35	6	19	9	5	7	36
	そ の 他 の 電 気 機 械 器 具 製 造 業	42	29	21	9	33	9	33	21	18	17	30	11	19	28	26	35
輸 送 機 械 製 造 業	自 動 車・同 付 属 品 製 造 業	19	11	27	14	5	15	24	19	6	19	19	14	18	22	25	18
	鉄 道 車 輛・同 部 分 品 製 造 業	1	7	36	39	23	38	11	35	26	16	41	25	25	41	43	40
	自 転 車・同 部 分 品 製 造 業	26	38	30	30	39	40	30	5	38	31	12	31	37	40	21	5
	船 舶 製 造・修 理, 舶 用 機 関 製 造 業	3	13	11	41	43	32	14	41	4	5	25	20	33	39	28	10
	航 空 機・同 付 属 品 製 造 業	37	1	1	36	20	19	9	2	21	42	40	32	8	37	29	22
	そ の 他 の 輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	11	15	38	1	38	2	39	29	13	30	5	3	2	10	40	4
精 密 機 械 器 具 製 造 業	計 量 器・測 定 器・分 析 機 器・試 験 機 械 製 造 業	15	5	29	13	42	11	36	28	24	10	23	7	14	32	18	26
	測 量 機 械 器 具 製 造 業	40	22	43	7	2	43	5	33	42	1	31	43	3	36	20	42
	医 療 用 機 械 器 具・医 療 用 品 製 造 業	35	25	7	23	27	29	13	14	31	6	7	21	24	29	30	14
	理 化 学 機 械 器 具 製 造 業	10	28	2	40	11	1	42	1	43	34	14	10	40	26	38	24
	光 学 機 械 器 具・レ ン ズ 製 造 業	22	16	14	33	31	12	12	8	34	20	24	34	30	17	35	7
	眼 鏡 製 造 業(わくを含む)	24	19	18	31	26	23	26	23	8	13	15	15	27	6	10	12
	時 計・同 部 分 品 製 造 業	20	23	8	21	22	18	10	17	22	25	33	29	32	19	17	15

第25表 主要6産業の各時期における平均成長率の順位

時期区分		昭和31年	昭和36年	昭和41年
産 業		～昭和35年	～昭和40年	～昭和46年
化学工業	化学肥料製造業	43	42	40
	無機化学工業製品製造業	34	36	39
	有機化学工業製品製造業	27	9	23
	化学繊維製造業	35	30	37
	油脂加工製品・石けん・合成洗剤・界面活性剤・塗料製造業	36	34	38
	医薬品製造業	37	13	21
石油製品・石炭製品製造業	その他の化学工業	39	27	28
	石油精製業	22	22	27
	潤滑油・グリース製造業(石油精製業によらないもの)	26	20	20
	コークス製造業	42	7	3
	煉炭・豆炭製造業	41	40	42
	舗装材料製造業	33	6	2
一般機械器具製造業	その他の石油製品・石炭製品製造業	1	4	12
	ボイラー・原動機製造業	16	43	4
	農業用機械製造業	24	29	35
	建築機械・鉱山機械製造業	7	8	16
	金属加工機械製造業	5	32	13
	繊維機械製造業	23	38	30
	特殊産業用機械製造業	20	18	33
	一般産業用機械・装置製造業	9	28	14
	事務用・サービス用・家庭用機械器具製造業	28	15	11
その他	その他の機械・機械部分品製造業	15	31	10

時期区分		昭和31年	昭和36年	昭和41年
産 業		～昭和35年	～昭和40年	～昭和46年
電 気 機 械 器 具 製 造 業	発電用・送電用・配電用・産業用電気機械器具製造業	13	39	8
	民生用電気機械器具製造業	3	19	34
	電球・電気照明器具製造業	29	23	22
	通信機械器具・同関連機械器具製造業	6	37	9
	電子応用装置製造業	17	2	1
	電気計測器製造業	4	26	15
	電子機器用・通信機器用部分品製造業	11	1	6
	その他の電気機械器具製造業	38	25	29
輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	自動車・同付属品製造業	14	17	17
	鉄道車輛・同部分品製造業	18	35	43
	自転車・同部分品製造業	40	41	26
	船舶製造・修理、船用機関製造業	25	21	31
	航空機・同付属品製造業	2	10	36
	その他の輸送用機械器具製造業	10	11	5
精 密 機 械 器 具 製 造 業	計量器・測定器・分析機器・試験機械製造業	19	33	19
	測量機械器具製造業	12	3	41
	医療用機械器具・医療用品製造業	32	12	18
	理化学機械器具製造業	8	5	32
	光学機械器具・レンズ製造業	31	14	24
	眼鏡製造業(わくを含む)	30	24	7
時 計	計・同部分品製造業	21	16	25

成長をつづけたことがわかる。航空機やその他の輸送用機械は、その年によって著しい成長をした時期もある。精密機械器具製造業は、成長率の上で特定の趨勢はつかみにくい。

以上18表から23表までをひとまとめにして、主要6業種の全体について成長率の順位をつけたのが第24表である。対前年増加率という点から比較すると、成長率の趨勢でそれほど明瞭な傾向が見出せるわけではない。しかし、一般機械器具製造業と電気機械器具製造業に高成長のものが多く、化学工業は安定的な動きを示しているということがわかる。

最後に、2桁分類の際に行なった時期区分にしたがって、各期の平均成長率を比較したのが第25表である。これによると、31～35年の高成長期には、その他の石油製品・石炭製品製造業が高成長を示し、航空機・同部分品製造業、民生用電気機械器具製造業がそれに次いでいることがわかる。36～40年の沈静期には、電子応用装置製造業、電子機器用部分品製造業が一挙に伸び、その他の石油製品・石炭製品製造業、理化学機械器具製造業がそれに次いでいる。40年代に入ってから、電子応用装置製造業がトップ、次いで舗装材料製造業、コークス製造業、等がつづいている。

成長率という点から判断すれば、石油・石炭製品・エレクトロニクス関係が高成長業種であり、40年代では土木・建設に関係のある舗装材料製造業が高位にあったということがはっきりと示される。

む す び

2桁分類と3桁分類とで、産業の動向を比較してみると、その時期ごとの産業の盛衰がいっそう明瞭になる。2桁分類では、大雑把ではあるが、繊維工業の地位の低下と、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、輸送用機械器具製造業の地位上昇が、きわめて対照的になる。絶対額の順位にくらべて成長率の年々の動きは、必ずしもはっきりした趨勢を示さないが、時期を31～35年、36～40年、41～46年の3つに分けると、それぞれの時期のリーディングインダストリーがはっきりわかる。高度成長前期には、電気機械器具製造業、

一般機械器具製造業、輸送用機械器具製造業が成長率でも高く、絶対額も徐々に順位が上がってきたので、この時期のリーディングインダストリーと呼ぶにふさわしい。鉄鋼業は全時期を通じて首尾一貫して高位にあり、成長率の上では高度成長前期において高位であった。もしこれをリーディングインダストリーと呼ぶなら、たしかにそう呼びうるが、この時期を特に特徴づける業種としてみるなら、機械関係であろう。石油製品・石炭製品製造業と精密機械器具製造業は成長率が高かったが全体に占めるウエイトは高くはない。したがってこれをリーディングインダストリーに数えることはできない。

36～40年の沈静期には、全体に成長率がダウンし、衣服・その他の繊維製品製造業や家具・装備品製造業などが成長率の上では上位になる。しかし絶対額の上では大きな変化はない。化学工業は2桁分類の場合、高成長業種と同様に、化学肥料製造業のような低成長業種を含んでいるから、成長率の上では低位にあり、しかも、沈静期において成長率の順位では上がっているのに、絶対額の順位では却って落ちている。したがって化学工業はリーディングインダストリーとはいえない。

41年以後についてみると、輸送用機器電気機械、一般機械関係がその地位を高めた。鉄鋼業も再び地位を上昇させており、結局、2桁産業分類という大雑把な指数では、鉄鋼、一般機械、電気機械、輸送用機器という重工業が中心で、30年代前半のパターンと40年代のパターンに大きな違いはない。

しかし、3桁分類によってみると、その中で中心が多少移動していることがわかる。化学工業ならば、化学肥料製造業の地位の低下、有機化学工業製品製造業と医薬品製造業の地位上昇がはっきりしているし、一般機械器具製造業の中では一般産業用機械装置製造業が一貫して中心であるが、30年代後半から事務用・サービス用・家庭用機械器具製造業が伸びてきたことが読みとれる。電気機械器具製造業では、産業用電気機械と通信機器が中心であり、民生用電気機器がそれに次いでいる。しかし、電子応用装置やその部品が徐々に地位を高めてきたことも特徴的である。精密機械器具製造業は、それほど特徴的でなく、また、リーディングインダストリーとはいえない。

以上は、産業別の出荷額とその成長率の上からのみみた結果であって、それら産業間の相互依存関係を通じての影響力、経済成長への貢献等は、産業連関分析等を応用してなされねばならない。本稿はさしあたり基礎データの整理の段階であるので、よりこまかな分析は、別な機会にゆずりたい。

本稿は、昭和49年度文部省科学研究費補助金の交付にもとづく研究結果の一部である。

付表1 2桁分類にもとづく製造業の製造品出荷額等

(単位: 百万円)

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38
産 業									
合 計	6,769,460	8,691,910	10,457,650	10,112,278	12,128,599	15,578,621	19,024,176	20,861,491	23,821,816
食 料 品 製 造 業	1,284,152	1,376,381	1,558,034	1,630,021	1,747,467	2,035,673	2,389,756	2,688,358	3,145,579
織 維 工 業	1,096,447	1,350,867	1,466,649	1,322,776	1,488,827	1,741,450	1,938,233	2,075,730	2,341,548
衣服・その他の繊維製品製造業	85,342	104,520	124,263	120,784	142,546	181,270	224,542	274,649	385,100
木 材・木 製 品 製 造 業	274,717	327,798	388,139	388,304	447,956	550,632	687,824	775,162	881,705
家 具・装 備 品 製 造 業	65,063	78,563	97,973	104,998	120,294	160,384	209,349	259,371	315,723
パルプ・紙・紙加工品製造業	285,093	348,455	412,132	303,475	504,971	600,654	714,065	780,563	937,146
出 版・印 刷・同 関 連 産 業	223,386	254,477	285,667	307,560	330,790	394,566	478,916	564,627	746,235
化 学 工 業	674,529	817,393	902,826	899,051	1,115,627	1,354,469	1,592,919	1,747,950	2,037,561
石 油 製 品・石 炭 製 品 製 造 業	127,241	166,367	226,566	243,529	302,628	371,633	411,415	488,061	590,643
ゴ ム 製 品 製 造 業	97,089	120,618	149,250	141,370	182,916	234,324	274,661	300,201	344,699
なめしかわ・同製品・毛皮製造業	38,114	49,536	54,894	53,559	64,261	77,218	94,060	116,950	149,607
窯 業・土 石 製 品 製 造 業	232,678	291,495	352,438	346,194	409,198	537,525	652,493	729,240	853,663
鉄 鋼 業	650,768	985,795	1,222,112	902,452	1,222,296	1,651,745	2,122,998	1,907,991	2,119,523
非 鉄 金 属 製 造 業	280,389	413,540	434,716	359,748	497,739	670,388	787,434	780,676	847,930
金 属 製 品 製 造 業	219,530	280,753	363,457	356,932	458,631	610,172	813,661	943,710	1,084,826
一 般 機 械 器 具 製 造 業	311,786	484,940	696,531	636,427	786,096	1,214,302	1,649,549	1,783,980	1,890,520
電 気 機 械 器 具 製 造 業	250,777	392,934	543,276	654,353	905,257	1,294,156	1,664,365	1,924,605	1,984,825
輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	370,921	589,370	860,363	889,672	969,027	1,329,301	1,626,480	1,893,481	2,117,691
精 密 機 械 器 具 製 造 業	56,349	75,317	109,491	116,447	141,048	172,700	217,684	258,632	313,964
武 器 製 造 業	9,824	10,006	1,716	1,440	2,797	1,602	1,600	1,600	1,845
そ の 他 の 製 造 業	135,255	172,762	207,136	233,168	288,906	394,437	472,153	565,935	731,463

2桁, 3桁産業分類にもとづく産業別成長率の動向 小林

年 次	39	40	41	42	43	44	45	46
産 業								
合 計	27,682,846	29,488,906	34,201,877	41,162,215	48,278,484	58,106,847	69,034,785	72,895,089
食 料 品 製 造 業	3,507,985	3,884,439	4,447,468	5,000,056	5,514,830	6,223,557	7,150,602	7,891,365
織 維 工 業	2,518,095	2,602,329	2,884,920	3,217,304	3,470,577	3,865,986	4,389,878	4,622,953
衣服・その他の繊維製品製造業	406,189	440,961	522,271	599,082	688,267	834,704	956,170	1,054,212
木材・木製品製造業	980,291	1,052,839	1,242,960	1,468,794	1,712,582	1,955,065	2,231,923	2,257,640
家具・装備品製造業	369,997	406,421	495,118	595,983	710,158	847,319	1,009,148	1,095,571
パルプ・紙・紙加工品製造業	1,080,792	1,117,825	1,280,876	1,440,599	1,624,120	1,888,887	2,269,633	2,372,833
出版・印刷・同関連産業	859,069	915,444	1,089,366	1,275,840	1,470,321	1,742,871	1,999,575	2,214,514
化 学 工 業	2,395,676	2,613,968	2,953,370	3,494,729	4,041,999	4,805,265	5,540,216	5,904,224
石油製品・石炭製品製造業	675,320	818,254	936,614	1,093,931	1,272,600	1,492,453	1,791,109	2,212,068
ゴム製品製造業	376,633	376,749	432,720	514,760	583,527	678,218	766,882	849,863
なめしかわ・同製品・毛皮製造業	158,938	175,205	201,255	219,440	237,066	297,238	342,794	358,587
窯業・土石製品製造業	977,121	1,032,693	1,222,136	1,492,661	1,781,762	2,106,350	2,469,715	2,709,594
鉄 鋼 業	2,642,297	2,683,555	3,043,665	3,937,900	4,261,105	5,276,209	6,564,793	6,246,765
非鉄金属製造業	1,061,545	1,165,246	1,515,088	1,730,405	2,037,364	2,571,968	3,054,695	2,797,488
金 属 製 品 製 造 業	1,294,509	1,383,672	1,604,825	1,948,505	2,348,192	3,066,693	3,727,676	3,924,601
一般機械器具製造業	2,176,339	2,196,162	2,531,520	3,274,120	4,242,379	5,412,558	6,802,839	6,993,538
電気機械器具製造業	2,338,202	2,300,947	2,718,338	3,588,079	4,606,570	5,971,193	7,330,536	7,517,382
輸送用機械器具製造業	2,630,362	2,949,247	3,423,102	4,323,226	5,350,865	6,211,102	7,275,822	8,147,235
精密機械器具製造業	344,714	382,746	442,885	524,905	627,000	760,782	891,713	1,016,568
武 器 製 造 業	2,492	2,915	3,633	3,937	6,109	6,282	3,492	25,454
そ の 他 の 製 造 業	886,261	990,300	1,209,628	1,417,941	1,691,072	2,092,128	2,465,027	2,662,619

出所：通産省『工業統計表・産業編』

付表2 化学工業の製造品出荷額等

(単位：百万円)

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38
化学工業									
化学肥料製造業	138,737	116,693	181,821	185,274	180,192	183,647	197,593	218,521	203,534
無機化学工業製品製造業	76,973	94,591	117,460	119,666	139,238	185,072	207,611	221,025	233,629
有機化学工業製品製造業	103,076	119,902	143,798	139,271	229,974	295,518	352,771	431,717	521,446
化学繊維製造業	111,695	156,361	152,921	124,447	177,590	226,168	272,045	241,314	316,308
油脂加工製品・石けん・合成洗剤・ 界面活性剤・塗料製造業	71,951	92,773	101,364	104,577	135,693	159,745	172,516	192,917	222,933
医薬品製造業	80,055	85,461	106,215	115,502	132,868	154,653	199,957	225,714	280,880
その他の化学工業	92,035	101,605	99,241	110,306	120,066	149,661	188,395	216,733	258,825

年次	39	40	41	42	43	44	45	46
化学工業								
化学肥料製造業	219,585	191,962	240,437	224,720	260,211	219,628	206,347	240,676
無機化学工業製品製造業	270,927	277,813	294,730	374,701	426,153	467,142	511,788	522,882
有機化学工業製品製造業	647,654	758,975	886,820	1,070,191	1,274,848	1,609,567	1,957,616	1,976,640
化学繊維製造業	377,104	418,296	425,617	513,991	580,742	695,458	780,164	807,417
油脂加工製品・石けん・合成洗剤・ 界面活性剤・塗料製造業	246,821	277,242	322,288	379,621	419,790	449,647	500,081	537,986
医薬品製造業	338,401	382,062	432,425	513,964	613,126	777,721	933,003	1,040,428
その他の化学工業	295,179	307,612	351,045	417,536	467,123	586,095	651,212	778,191

2桁、3桁産業分類にもとづく産業別成長率の動向 小林

付表3 石油製品・石炭製品製造業の製造品出荷額等

(単位：百万円)

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38
石油製品・石炭製品製造業									
石油精製業	92,407	123,247	174,087	201,762	262,294	319,069	350,860	420,875	515,809
潤滑油・グリース製造業 (石油精製業によらないもの)	2,421	3,708	4,055	4,452	6,749	7,173	7,065	9,491	11,976
コークス製造業	13,153	16,451	17,520	11,533	9,125	14,348	17,307	16,100	17,187
煉炭・豆炭製造業	17,460	21,265	27,764	23,484	22,477	26,139	31,955	33,727	35,262
舗装材料製造業	915	932	1,407	1,145	1,267	1,988	1,925	3,797	5,147
その他の石油製品・石炭製品製造業	868	758	1,728	1,145	711	2,909	2,298	4,064	5,258

年次	39	40	41	42	43	44	45	46
石油製品・石炭製品製造業								
石油精製業	597,700	709,603	805,606	941,109	1,085,929	1,248,897	1,456,991	1,801,329
潤滑油・グリース製造業 (石油精製業によらないもの)	14,573	15,248	24,213	21,210	31,165	37,316	40,369	39,404
コークス製造業	17,195	40,640	56,760	76,279	94,706	135,567	213,865	276,506
煉炭・豆炭製造業	33,234	35,355	34,966	37,557	36,188	32,739	31,645	31,960
舗装材料製造業	6,996	6,833	12,797	16,360	23,085	34,141	42,275	54,061
その他の石油製品・石炭製品製造業	5,618	10,572	2,267	1,412	1,523	3,786	5,963	8,835

付表4 一般機械器具製造業の製造品出荷額等

(単位：百万円)

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38
一般機械器具製造業									
ボイラー・原動機製造業	38,635	56,696	95,613	71,400	86,158	139,830	113,977	130,677	137,135
農業用機械製造業	23,084	28,780	34,348	35,284	44,100	73,103	101,734	115,975	115,475
建築機械・鉱山機械製造業	15,379	18,363	28,659	38,747	52,899	85,791	152,895	156,346	216,864
金属加工機械製造業	24,236	39,764	68,407	80,749	111,315	167,050	266,991	289,263	285,000
繊維機械製造業	44,334	88,700	91,236	53,467	73,705	104,130	117,165	114,809	116,007
特殊産業用機械製造業	36,740	45,747	67,339	71,470	84,770	127,901	152,732	174,933	203,256
一般産業用機械・装置製造業	62,790	110,114	177,628	156,526	183,126	296,269	379,316	461,385	410,017
事所用・サービス用・ 家庭用機械器具製造業	36,590	43,739	60,944	63,868	72,394	101,848	146,017	166,127	214,521
その他の機械・機械部分品製造業	29,989	53,029	72,349	61,906	77,621	118,371	156,906	174,462	192,237

年次	39	40	41	42	43	44	45	46
一般機械器具製造業								
ボイラー・原動機製造業	129,931	98,513	165,267	190,837	184,621	357,894	450,451	497,742
農業用機械製造業	123,324	136,671	165,303	151,230	244,295	284,912	294,490	264,976
建築機械・鉱山機械製造業	233,344	212,062	279,520	370,891	469,247	599,952	721,448	660,342
金属加工機械製造業	318,409	284,360	354,603	446,956	663,931	788,199	1,081,146	927,126
繊維機械製造業	152,122	145,888	172,670	192,229	239,932	268,464	348,480	339,882
特殊産業用機械製造業	245,107	296,431	292,638	329,760	402,904	535,903	689,652	628,647
一般産業用機械・装置製造業	517,268	564,537	549,173	880,968	1,118,784	1,424,111	1,764,376	1,792,875
事所用・サービス用・ 家庭用機械器具製造業	243,413	235,551	287,646	309,043	399,134	539,304	702,296	870,897
その他の機械・機械部分品製造業	213,415	222,142	264,692	402,200	519,521	613,809	750,498	811,045

付表5 電気機械器具製造業の製造品出荷額等

(単位：百万円)

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38
電気機械器具製造業									
発電用・送電用・配電用・産業用 電気機械器具製造業	96,634	151,630	235,611	240,921	281,024	432,571	560,487	553,574	539,415
民生用電気機械器具製造業	21,120	40,419	55,055	88,289	110,724	152,502	220,312	318,866	330,625
電球・電気照明器具製造業	9,479	32,044	36,934	41,638	39,859	66,302	81,733	94,237	117,215
通信機械器具・ 同関連機械器具製造業	74,020	108,413	154,499	211,899	363,119	483,141	632,036	575,002	575,122
電子応用装置製造業	4,835	9,176	6,015	3,295	5,972	10,480	12,282	17,558	25,939
電気計測器製造業	8,041	14,134	10,229	10,715	14,168	37,143	40,321	62,331	63,663
電子機器用・ 通信機械用部分品製造業	10,934	18,744	22,465	30,049	44,410	54,137	65,726	248,521	269,589
その他の電気機械器具製造業	25,364	18,366	22,225	23,098	32,110	39,108	51,464	54,513	63,251

年次	39	40	41	42	43	44	45	46
電気機械器具製造業								
発電用・送電用・配電用・産業用 電気機械器具製造業	642,722	596,735	661,310	905,380	1,150,454	1,390,884	2,681,786	1,737,308
民生用電気機械器具製造業	349,034	324,195	363,964	441,351	545,750	622,453	694,323	716,881
電球・電気照明器具製造業	139,462	143,472	169,218	212,565	240,468	298,263	370,951	382,412
通信機械器具・ 同関連機械器具製造業	683,260	690,495	877,119	1,124,621	1,463,855	2,049,013	2,443,426	2,571,119
電子応用装置製造業	49,686	78,541	61,286	162,999	236,327	287,774	430,790	492,479
電気計測器製造業	70,911	72,872	74,161	102,474	132,315	168,557	229,403	226,025
電子機器用・ 通信機械用部分品製造業	325,656	312,740	419,341	518,052	685,865	975,894	1,270,955	1,182,834
その他の電気機械器具製造業	74,468	81,832	91,932	120,629	151,530	178,348	208,899	201,351

注) 電球・電気照明器具製造業の30年の数値には、電気照明器具製造業が含まれていない。

付表6 輸送用機械器具製造業の製造品出荷額等

(単位：百万円)

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38
輸送用機械器具製造業									
自動車・同付属品製造業	191,273	262,257	391,451	388,734	517,035	860,117	1,105,417	1,257,011	1,460,635
鉄道車輛・同部分品製造業	22,517	45,375	72,003	55,688	51,607	69,859	70,010	88,477	89,888
自転車・同部分品製造業	24,931	31,118	32,546	30,080	34,070	38,959	33,720	37,094	50,812
船舶製造・修理、船用機関製造業	124,437	240,026	345,121	390,055	335,605	320,598	359,628	444,220	426,914
航空機・同付属品製造業	4,031	4,443	10,493	18,812	18,047	25,245	31,146	41,728	63,155
その他の輸送用機械器具製造業	3,727	6,147	8,743	6,300	12,657	14,518	26,554	24,946	26,282

年次	39	40	41	42	43	44	45	46
輸送用機械器具製造業								
自動車・同付属品製造業	1,833,253	1,997,758	2,358,982	3,015,117	3,810,819	4,588,952	5,467,372	6,028,103
鉄道車輛・同部分品製造業	101,876	112,234	96,916	115,922	139,859	131,579	97,719	84,531
自転車・同部分品製造業	50,914	49,926	61,506	71,295	80,065	82,718	99,588	125,519
船舶製造・修理、船用機関製造業	539,811	702,004	811,037	992,330	1,128,965	1,177,293	1,370,284	1,628,159
航空機・同付属品製造業	72,878	56,246	51,901	60,144	82,126	89,170	103,531	107,772
その他の輸送用機械器具製造業	31,627	31,075	42,756	68,413	109,024	141,385	137,327	173,148

付表7 精密機械器具製造業の製造品出荷額等

(単位：百万円)

年次	30	31	32	33	34	35	36	37	38
精密機械器具製造業									
計量器・測定器・分析機器・試験機製造業	14,591	21,673	36,205	35,055	47,097	47,657	62,291	62,561	65,955
測量機械器具製造業	2,899	2,863	3,793	1,623	2,348	6,270	3,251	4,772	4,933
医療用機械器具・医療用品製造業	3,672	4,171	5,246	6,247	7,497	9,675	11,030	13,658	16,862
理化学機械器具製造業	562	945	1,162	1,973	1,765	2,794	5,743	5,163	9,844
光学機械器具・レンズ製造業	21,944	28,817	40,838	45,383	50,168	62,185	80,661	100,618	130,542
眼鏡製造業(わくを含む)	1,329	1,669	2,296	2,417	2,708	3,561	4,319	4,864	5,547
時計・同部分品製造業	11,344	15,172	19,945	23,744	29,458	40,553	50,384	66,991	80,277
年次	39	40	41	42	43	44	45	46	
精密機械器具製造業									
計量器・測定器・分析機器・試験機製造業	75,013	85,003	98,671	134,989	173,550	198,612	242,095	249,689	
測量機械器具製造業	4,343	12,827	14,328	6,849	10,390	11,333	13,715	11,535	
医療用機械器具・医療用品製造業	18,533	23,966	31,857	38,710	46,720	54,833	63,183	72,068	
理化学機械器具製造業	8,043	7,734	9,375	12,378	13,467	15,922	16,999	17,577	
光学機械器具・レンズ製造業	139,675	150,479	174,370	197,261	227,967	285,783	316,982	393,070	
眼鏡製造業(わくを含む)	6,870	7,639	9,240	11,807	14,077	19,900	25,815	29,736	
時計・同部分品製造業	92,233	95,092	105,037	122,906	140,822	174,394	212,920	242,859	